

外郭団体の見直しに向けた取組方針について（令和6年度末時点）

団体名	公益財団法人 堺市公園協会	所管局・部・課	建設局 公園緑地部 公園監理課
取組方針			
公園愛護委員制度における団体登録制の導入			
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況	
団体登録制へ移行（令和3年度）	[令和3年度] ・令和3年6月末までに団体登録制移行後の登録書発行が完了。 ・新制度での活動状況の把握のため、ヒアリングを実施。 [令和4年度] ・令和5年2月に各校区代表者に次期愛護活動団体の代表者等の推薦を依頼。 ・1,142公園の公園愛護活動団体代表者に対し、制度や運営状況などに関するアンケート調査を実施。（回答776件） [令和5年度] ・アンケートにより抽出した課題の整理や事例調査などを行い、改善に向けた対策案を検討。 ・愛護活動団体の未活動公園の解消に向けて、地域グループや校区代表者と愛護活動の実施に向けた話し合いを実施。 [令和6年度] ・団体登録制度へ移行後活動者の交流の場として研修会を実施。 ・愛護活動における他都市への聞き取り等実態調査を実施。	実施済	
取組方針			
地域の自治会や地元企業・大学等と連携し、地域の活性化に繋がる小規模公園等の活用を推進			
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況	
関係団体等へのヒアリングや先行モデル公園の検討、取組に係る各種調整（令和3年度～4年度） 先行モデル公園において試験的に実施及び他の小規模公園等への反映を検討（令和5年度～6年度） 他の小規模公園等においても新たな取組を実施（令和7年度）	[令和3年度] ・小規模公園等の活用について、公園利用者へヒアリングを実施。 ・公園の活用に向けて、先行モデル公園（9校区）を選定。 [令和4年度] ・先行モデル公園としてイベントの実施を公園愛護活動者と検討する中、近隣校区の公園愛護活動者へも協力を依頼。地元企業1企業4団体にも協賛を得て3公園で利活用イベントを実施。 [令和5年度] ・地域住民（特に子ども達や若い世代の方々の参加）や地域ボランティア団体と調整を図り、モデル公園の活動募集案を作成。 ・同活動に向け、大学との連携事業を計画。 [令和6年度] ・大阪公立大学との連携や自然体験など新たな公園の利活用を実施。	実施済	
取組方針			
企業との連携を通じた広告掲載事業の導入等による自主財源の確保			
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況	
他市事例の調査等（令和3年度） 新たな収益事業の実施（令和4年度）	[令和3年度] ・他都市（福岡市、横浜市）に企業協賛の先進事例の聞き取りを実施。 [令和4年度] ・試験導入結果を踏まえ、企業広告に関する要項等を作成。 ・令和5年度協会自主事業「オープンガーデンさかい」の開催にあたり、広告掲載により企業6社からの協賛。 [令和5年度] ・令和6年度協会自主事業「オープンガーデンさかい」の開催にあたり、広告掲載により企業7社からの協賛。（新規3社） [令和6年度] ・令和7年度協会自主事業「オープンガーデンさかい」の開催にあたり、広告掲載により企業7社からの協賛。（新規1社）	実施済	
取組方針			
公園駐車場に関する民間も含めた管理運営のあり方の検討			
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況	
団体が担っている公園駐車場の管理運営について指定管理者等による事業実施を検討（令和3年度） 新たな駐車場管理運営の実施（令和4年度）	[令和3年度] ・民間事業者等へ管理運営の手法、採算性等の聞き取りを実施。 ・聞き取り内容等を踏まえ、引き続き公園協会が運営を担う方針を決定。 [令和4年度] ・土地使用料（駐車場管理料）の減免の廃止及び利用料金の改定（値上げ）を検討したが、「物価高騰等を鑑み、令和4年度は本市の使用料・手数料等の見直しを行わない」ことを方針決定。引き続き、社会経済状況等を踏まえながら、利用料金の値上げを含めた駐車場管理運営方法の見直しを検討。 [令和5年度] ・社会経済状況に改善が見られないため、現状の減免を継続し、駐車場の管理運営を実施。 [令和6年度] ・社会経済状況に改善が見られないため、引き続き現状の減免を継続し、駐車場の管理運営を実施。	一部実施	